

## 70101畜産業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	15 ～ 16	2歳馬の収牧時、4頭ずつのグループで歩いていたら、馬達がバタバタ暴れ出し、右顔面を蹴られて骨折した。	26	6	719	10 ～ 29
2	2020	1	13 ～ 14	牛舎でスタンションに牛を繋いでいる状態で受精卵を移植中、急に牛が下がってきたのを避けようとしたところ、床が非常にドロドロしている状態だったため、すぐに足を動かさず無理に体を反らす形となり、強く腰をひねって腰部に打撲を負った。	25	19	417	100 ～ 299
3	2020	1	7 ～ 8	乾乳育成牛舎で、除糞のため牛を移動させているとき、一頭の牛に頭で突かれて壁側に押され、その後も何度か突かれて転倒し、全身を打撲した。	41	6	719	1～ 9
4	2020	1	11 ～ 12	養鶏場で卵の収集作業のため鶏舎の中に入り、鶏舎の引き戸を片手で閉めようとしたときに手が滑り、勢いで体勢が崩れ、そのままもう片方の引き戸に足をひねりながらぶつけて左膝靭帯損傷を負った。	59	3	418	30 ～ 49
5	2020	1	16 ～ 17	袋詰め発酵鶏糞の製品倉庫内で、製品が載ったパレットを2段にして保管していたとき、2段目に木柱を設置しようとした際、木柱が右足に落下して親指を骨折した。	78	4	522	10 ～ 29
6	2020	1	11 ～ 12	厩舎の馬房で、馬を引き出す際、馬が暴れ、右脇腹を蹴られ打撲を負った。	45	90	719	1～ 9

7	2020	1	15 ～ 16	馬洗場で、馬の手入れ作業中、馬が突然立ち上がり背中を叩かれ、右足に馬が乗り、右足関節を脱臼骨折した。	29	6	719	10 ～ 29
8	2020	1	16 ～ 17	養豚場で、豚コレラ対策の柵を設置するため準備作業中、予定地に生えている木をチェーンソーで切っていたところ、チェーンソーが弾き返されて左手首に当たり挫滅創を負った。	28	8	136	1～ 9
9	2020	1	16 ～ 17	牛が柵に乗ってしまったため、ロープを吊るし引き上げて降ろした後、柵を降りようとした際、左足が滑って、左下腿挫創を負った。	66	1	419	10 ～ 29
10	2020	2	11 ～ 12	コースで速足をしているとき、馬が何かに驚いて急に走り出し、止めることができず、厩舎へ向かって走っているときに、ゲート付近で馬が曲がった遠心力で振り落とされて、ゲート付近の鉄柵に左足を打ち付け、打撲、内出血を負った。	24	1	719	10 ～ 29
11	2020	2	10 ～ 11	農場で子豚を入れたカゴを降ろしているとき、トラックの中でカゴを持ち上げた際に、腰の肉離れを負った。	35	19	921	1～ 9
12	2020	2	8 ～ 9	農場の豚舎間通路で移動する母豚を追っているときに、下がってきた母豚に膝を押され、母豚と母豚に挟まれてひねり、左膝靭帯損傷を負った。	65	7	719	30 ～ 49
13	2020	2	3 ～ 4	厩舎前で、馬の騎乗運動中、馬から下りた際、左膝をひねり、捻挫を負った。	57	1	719	10 ～ 29
14	2020	2	11 ～ 12	鶏舎の集卵棟で、カゴ車を移動させようと、力を入れてカゴ車を引き込んだところ、車輪が右足に乗り上げ、右足第4、5趾末節骨を折った。	66	7	362	10 ～ 29
15	2020	3	17 ～	敷地内哺育7号舎内で子牛用のミルクボトル（重さ2.5kg×3本）を運搬している際、牛舎棟間のステンレス製の仕切り板に接触して転	40	2	419	10 ～

			18	倒し、左手甲に裂傷を負い、左手示指腱断裂となった。				29
16	2020	3	14 ～ 15	肥料の袋詰め作業終了後、機械を掃除するため、ベルトコンベアにはしごを掛け登ったところ、はしごが滑って転落し、床にお尻を打ち付け、腰部を圧迫骨折した。	64	1	371	30 ～ 49
17	2020	3	14 ～ 15	農場豚舎内で雄豚の移動中、立ち止まった豚を動かそうと豚の背後に立ったところ、豚が振り向き頭部を左下腹部に押し付けてきたので、振り払おうとしたところ、豚の牙が左そけい部に当たり、裂傷を負った。	34	6	719	1～ 9
18	2020	3	14 ～ 15	農場内で子牛のミルク作成の準備中、高さ約30cmのミルクカートに乗って作業をしていた際、横に移動するためにタイヤカバーに乗ったときに、滑って落ちて右足首をひねり捻挫した。	22	1	229	30 ～ 49
19	2020	3	5 ～ 6	敷地内で調教中、騎乗中の馬がカラスに驚き、暴れて振り落とされ、馬の下敷きとなった。その際、右中臀筋・股関節外旋筋群に挫傷を負った。	26	1	719	1～ 9
20	2020	3	5 ～ 6	競走馬を調教後、馬場から厩舎に帰る途中、馬道で他の馬が暴れて立ちあがるのに連鎖して、騎乗している競走馬が立ちあがりだした。それを静止させようとしたが、後方に馬とともにひっくり返り、腰と尻の外傷ヘルニアを負った。	23	2	719	10 ～ 29
21	2020	4	9 ～ 10	種付け所で馬の交配業務を行っていた際、労働者が当て馬を引いて。その当て馬が繁殖ひん馬の蹴りを避けようとして、労働者の方に向かってきたので避けようとしたところ、軸を置いていた左足をひねって、地面に倒れ込んで、左膝蓋骨を折り、脱臼を負った。	19	19	719	100 ～ 299
22	2020	4	9 ～ 10	牛をトラックに積み込み中、突然牛が暴れ、牛の頭と牛舎のパイプの間に左手薬指が挟まれ内出血した。その後、同じく積み込み作業中に牛が暴れ、繋いでいたロープに右手小指が巻き付き内出血した。その際、力を入れて踏ん張っていた右足親指も内出血した。その後、左手第4、5指壊疽性潰瘍となった。	54	7	719	100 ～ 299

23	2020	4	11 ～ 12	牛舎内、ローダーで牛の敷料を取り替えてゲートを閉め、枠にピンを入れて固定しようとしたところ、牛が急に近寄ってきて、ゲートにすごいスピードでぶつかった際、ピン受けのところに右手があったため挟まれて、右手第2指に挫創を負った。	62	6	719	10 ～ 29
24	2020	4	10 ～ 11	競馬場の馬積み場で、馬運車の後戸を開けると、戸が1mほどの高さより落ちてきて、右足大腿部に当たり打撲した。	40	4	221	1～ 9
25	2020	4	15 ～ 16	農場で高圧洗浄機を使用して飼槽を洗浄中、汚れ確認のため洗浄機のガンを柵に引っ掛けて仮置きした。その際、インシュロックで手元のトリガーが固定され常時噴射し続けており、水圧等によるホースの緊張によって柵から外れてガンが顔に向いた。そのとき、フェイスシールドはしていたが、飼槽の汚れ確認のとき、上に跳ね上げており、噴射された水が左頬および左目に当たり、打撲・切り傷を負った。	22	4	169	10 ～ 29
26	2020	4	6 ～ 7	競走馬に乗り、運動場で乗馬し落馬した際、左足で着地したがバランスが取れず脛脛を骨折した。	43	1	719	1～ 9
27	2020	4	9 ～ 10	牛舎の中で除角作業中、牛が暴れて倒され、右足踝を踏まれて右脛を骨折した。	38	7	719	1～ 9
28	2020	4	11 ～ 12	農場で発生する鶏糞を乾燥して、肥料化する実験中、作動用モーターのプーリーに手を置いたとき、機械が動き出し、手袋とともに右示指末節骨を折り、右中指打撲を負った。	60	7	121	10 ～ 29
29	2020	4	9 ～ 10	牧場内の飼料倉庫で、飼料の攪拌作業中、飼料袋を持って機械に入れようとしたところ、飼料に被せている網にズボンの裾の金具が引っ掛かり、袋を持ったまま転倒して、コンクリートで左肩を打ち、損傷を負った。	61	2	379	1～ 9
			13					

30	2020	4	14	牧場で牛の前肢をグラインダーで削っていたところ、手が滑り左示指に切創を負った。	34	8	169	1	9
31	2020	5	15	牛舎内で牛の除角作業中、牛が動いて牛の頭と鉄柵の間に指が挟まり、右手中指・薬指を粉碎骨折した。	61	6	719	30	49
32	2020	5	7	本馬場で牡9歳馬の朝の調教を終えて帰る際、馬が暴れたため、内馬場のラチを飛び越えた際に落馬し、肩甲骨、肋骨を折った。	43	1	719	1	9
33	2020	5	21	酪農牛舎内の搾乳した牛が退出する通路で、牛を負う業務を行っているときに、牛が走り出し、通路の柵と牛に挟まれて左肩を打撲した。	26	7	719	10	29
34	2020	5	12	農場内で給餌機搬送パイプ内のオーガー交換作業中、搬送パイプよりオーガーの先端にワイヤーを固定した重機で引っ張り、数人でボールを使い、抜き出した。そのとき、餌の詰まりが取れて軽くなったため、一気に重機で引っ張った際、被災者が鶏舎内の搬送パイプに指を入れ、オーガーを送り出そうとしたところ、右手親指の剥離骨折と一部切創を負った。	27	7	169	10	29
35	2020	5	14	鶏舎内で作業中、エレベーターが1階に下りているのを確認しなかったため、足を踏み外して落下し、腰を打撲して右手中指に切創を負った。	23	1	414	10	29
36	2020	5	8	牛舎内で、牛の出荷作業中、仕切り柵を跨いだときに牛が後ずさりしてきたため、牛と柵の間に右足を挟まれ、右膝靭帯損傷を負った。	53	7	719	50	99
37	2020	6	21	挽き肉加工機械ミートチョッパーの洗浄後、部品取り付け作業中、手が滑って取り付け部品（カバー）が落下し、左足首の裏側にぶつかり裂傷を負った。	53	4	165	10	29
				トレーニングセンターのコースを借りた馬を走らせていたところ、					

38	2020	6	9 ～ 10	馬が急に停止し突然反時計回りに150度方向を変えたため、遠心力で投げ出された。その際、右手で手綱を掴んでいたため、左半身が浮き上がって仰向けになりながら地面に叩きつけられ、左手をついたが腕一本では支えきれず、左手首脱臼、複雑骨折、靭帯断裂を負った。	21	1	719	1～ 9
39	2020	6	6 ～ 7	トレセン内厩舎付近、馬運動場で取り扱い馬の曳き運動中、該馬の癖で突然後退したため引きずられ、引き手が絡まり左手の第1指を負傷（裂傷、骨折）、左目上付近をぶつけ負傷した。	45	8	719	10 ～ 29
40	2020	6	15 ～ 16	鶏舎の1号棟と2号棟の間で4tバキューム車を使用して、汚水くみ取り作業中にホースを引き延ばしていたところ、コンクリート製浸透マス踏み外し、左足首を骨折した。	64	2	419	100 ～ 299
41	2020	6	13 ～ 14	農場内で、エレベーターを交換する作業中、部品を工具で引っ張る際、手元が狂いすっぽ抜け、離れた手が右目に当たり、打撲、角膜に傷を負った。	66	6	364	100 ～ 299
42	2020	6	16 ～ 17	牧場内で、クラッシャーの荷台（高さ65cm）に乾草（20～30kg）を手で持って載せようと腰を曲げてひねったときに、急性腰痛症を発症した。	27	19	611	1～ 9
43	2020	6	13 ～ 14	搾乳のため牛をロータリーに入れる作業中、牛を誘導する際に入口の狭い通路で、胸部と腹部を圧迫されて打撲傷を負った。	48	6	911	10 ～ 29
44	2020	6	15 ～ 16	牛舎内で子牛の移動中、部屋を仕切る柵を持ち上げていた際、牛が突進してきて柵に乗ったため重さで手を離れたところ、右足が柵の下敷きになり、右足背打撲傷、右足リスフラン関節捻挫を負った。	18	4	419	10 ～ 29
45	2020	6	9 ～ 10	鶏卵をファームパッカーでフラットに詰める作業中、卵が停留したので機械を停止せず、あわてて手を入れて取ろうとしたところ、右手小指に裂創を負った。	62	8	169	10 ～ 29
			5	牧場内で、繁殖ひん馬を放牧に出すため、馬の手綱を引いて歩いて				1～

46	2020	7	6	いたところ、その馬に左足小指を踏まれ、裂傷を負った。	56	7	719	9
47	2020	7	7 8	農場の倉庫脇で、農業用トラクターのナンバープレートを付け替えるため、トラクターの後方から上り、プレートを引っ張っていたとき、足下が雨で濡れていたため、足を滑らせ、トラクターに連結しているパイプに背中を強く打ち、地面に落ちて、肋骨を折った。	59	1	169	10 ～ 29
48	2020	7	13 14	牛舎大扉を開けようとしたところ、少し開いていた右側大扉に気付かず作業をいていたため、右側大扉と左側大扉の間に右手を挟んで骨折した。	25	7	419	30 ～ 49
49	2020	7	5 6	トレセン内厩舎付近の馬運動場で、取り扱い馬の上がり運動中、該馬が突然立ち上がり人馬転倒し、該馬に乗られ左脛腓骨骨幹部を折った。	35	1	719	10 ～ 29
50	2020	7	7 8	競馬場内で取り扱い馬の調教のため馬場に向かう途中、該馬がいやがって後ずさりし、そのまま後方へ人馬転倒、右鎖骨骨幹部を折った。	31	1	719	10 ～ 29
51	2020	7	11 12	畜舎内通路で、養豚の部屋の柵を補修する鉄パイプをサンダーで切断作業中、短い鉄パイプを左手で押さえて切断していたが、鉄パイプが不安定であったため、サンダーの刃が押さえていた左手に触れた。その際に、左手首切創、親指神経の切断を負った。	21	8	153	1～ 9
52	2020	7	16 17	厩舎の馬房で、馬に水やりをした際、別の馬が突然飛び掛かってきたため、避けきれず、左頭部および左耳を咬まれた。このとき、左頭部と左耳に馬咬傷を負った。	60	99	719	1～ 9
53	2020	7	11 12	成牛牛舎内で、牛のワクチン接種のため牛を固定する作業中、発情して興奮状態の牛が突進してきて数回ぶつかり、胸部打撲と第2、3腰椎横突起骨折を負った。	26	6	911	10 ～ 29
54	2020	7	2	朝の調教中、調教走路第3コーナー付近で馬がつまずき転倒したため、放り出されるように落馬して、左鎖骨を折った。	54	1	719	1～ 9

			3					
55	2020	7	16 ～ 17	帰宅途中に体調不良となり、熱中症となった。	34	11	715	50 ～ 99
56	2020	8	7 ～ 8	牧場の牛舎で除糞の作業をし、寝床に敷きワラを入れようとフォークで麦乾ロールを押ししたり、ワラを持ち上げたりした際にしけっけて重かったため、腰を痛め、急性腰痛症を発症した。	24	19	921	1～ 9
57	2020	8	14 ～ 15	牛舎で、牛を牛床から通路へ引き出すために頭絡をつけて牛を回してバークリーナーを越えようとした際に、牛の左側から近付いたため、前に出した牛が踏み出した左後肢が右ふくらはぎに当たり、挫傷を負った。	29	6	719	30 ～ 49
58	2020	8	5 ～ 6	トレセン内馬場で、取り扱い馬の騎乗調教中、該馬がつかずいて前方へ人馬転倒し、左肩部（鎖骨）を馬場に強打し骨折した。	35	1	719	10 ～ 29
59	2020	8	21 ～ 22	搾乳作業中、突然牛に押され、牛と建物の間に挟まれ内臓を損傷し、肋骨を折った。	75	7	719	30 ～ 49
60	2020	8	15 ～ 16	堆肥舎施設でフォークリフトを移動させるとき、運転席脇に同乗していたが、走行中に停止の確認をせずに、飛び降りたため、左後輪に右足を轆かれ、右足甲を骨折した。	65	6	225	1～ 9
61	2020	8	6 ～ 7	馬洗場で、馬の手入作業中、馬が暴れ、右腰を蹴られ、地面に左頬を強打し、左頬骨弓、右上前腸骨棘裂離を折り、裂創を負った。	63	6	719	10 ～ 29
62	2020	8	7 ～ 8	2歳馬の調教後、馬運動道を2人曳きでしているとき、馬が暴れて右膝裏を蹴られ、右下腿・右腓腹に挫創を負った。	74	6	719	1～ 9
			15	畜舎内豚房で、消毒のため石灰乳を塗布する作業終了後、左足が痛				10



63	2020	8	16	～	み、長靴の裏が破れ足の裏に付着していて、左足・右前腕に化学熱傷を負った。	48	12	519	～	29	
64	2020	9	8	7	肥育牛飼養牛舎で、床替え作業で牛を移動させているとき、牛が急に反転して開閉式扉にぶつかり肩が跳ね返り、被災者にぶつかった際、右親指裂創を負った。	49	6	719	～	99	
65	2020	9	9	10	牧場の家畜死体冷却保管施設の保冷库内で、天井からレール状の器具に吊されている家畜死体を後ろから押す形でレールに沿って移動させていた。その際、レールのポイント切り替え作業の完了を確認しないまま、別のレールに移動しようとして、レールから家畜死体が外れ、落下の勢いで家畜死体に覆い被さり、滑り落ちて左膝をコンクリート床に強打して、骨折した。	64	1	391	1	～	9
66	2020	9	6	5	トレセン内地下道出入口付近で、馬場での調教を終えて帰厩していた際、近くで暴れていた他馬の音に驚き、該馬も暴れてバランスを崩して落馬し、ひづめに左膝を強打し、左膝蓋腱断裂を負った。	46	1	719	10	～	29
67	2020	9	16	15	農場の豚舎の換気扇撤去作業中、約1.5mの脚立よりバランスを崩して落下し、腰の辺りを強打し、左寛骨臼を折った。	52	1	371	30	～	49
68	2020	9	12	11	事業場内でパレットを電動リフトでバックしながら移動作業中、後ろにあった空パレットにつまずいて転倒し左脛骨腓骨遠位部を骨折した。	62	2	379	30	～	49
69	2020	9	10	9	種豚舎で、豚（約200kg）の出荷作業中、豚に左手中指を噛まれて切断した。	58	7	719	1	～	9
70	2020	9	10	9	養鶏場のニワトリにワクチン接種中、ニワトリが暴れ、注射器を持っていた右手にニワトリが乗ったとき、注射針が左手親指の付け根に刺さり、防護手袋をしていたが、ちょうど防板のないところに針が刺さり、左手親指に創傷を負った。	49	90	911	10	～	29

71	2020	9	19 ～ 20	河川敷で藁の積み降ろし中、ホイールローダーに乗車したまま落下し、両肺気胸、肩甲骨を折った。	21	1	225	1～ 9
72	2020	10	12 ～ 13	牧場内で牛を車から積み降ろす作業中、牛が脱走防止の鉄柵にぶつかったため柵が倒れてきて下敷きになり、左膝内側の靭帯損傷を負った。	43	5	419	1～ 9
73	2020	10	10 ～ 11	干し草運搬中、けん引車連結部分が左足親指の上に倒れてきて、左母趾末節骨亀裂骨折を負った。	24	6	221	10 ～ 29
74	2020	10	8 ～ 9	馬房内で作業中、すり寄ってきた馬を手で追い払ったとき、それに驚いた馬に左胸を蹴り上げられ、左第9、10不全肋骨骨折、左側胸部打撲を負った。	35	6	719	10 ～ 29
75	2020	10	9 ～ 10	倉庫内で作業するため、ウインチでワイヤーを巻き、カーテンを上げていたところ、立て掛けていたアオリ止めの角パイプがワイヤーに引っ掛かり、ウインチを操作していた当人に向かって倒れ、頭部に挫創を負った。	66	5	219	30 ～ 49
76	2020	10	5 ～ 6	トレセン内馬運動場で、取り扱い馬の乗運動中に該馬が突然暴れて立ちあがり、人馬転倒し、背後から馬場に強打して該馬が腹部に覆い被さって下敷きになり、腰部（仙骨）を折った。	56	1	719	10 ～ 29
77	2020	10	14 ～ 15	2Fの猫用処置部屋を掃除中に、テーブルに足を引っ掛けて転倒し、右膝蓋骨を折った。	52	2	416	100 ～ 299
78	2020	10	9 ～ 10	工場で鶏糞乾燥機のドラムチェーンを修理した後、チェーンの張りを確認していた際、スプロケットとチェーンの間に右手薬指を挟んで骨折した。	59	7	121	10 ～ 29
79	2020	10	12 ～	馬洗場で、左脚のバンテージを外した際、馬が突然暴れ、左頬および顎、左腕を蹴られ、壁に頭部を強打し、左尺骨を折った。	55	6	719	10 ～

			13						29
80	2020	10	16 ～ 17	焼却炉で、廃材（長さ1m）を叩いて折ろうとした際、廃材が固くて折れず、右手首を骨折した。	21	3	522	10 ～ 29	
81	2020	10	14 ～ 15	田んぼで飼料稲を刈る作業中、小型タイプハンマーナイフモアに竹が引っ掛かり、引っ張ろうと一歩前に出た際、刃先に足が当たり、右足背・左踵に挫創を負った。	68	8	364	10 ～ 29	
82	2020	11	14 ～ 15	牛舎での牛の生体洗浄（ヨロイ除去）作業で、専用鉄枠に生体を搬入の際、牛が暴れたためパイプ棒の差し込みをやめ、腹部のヨロイ除去を行ったところ牛が痛がり、右後脚で顔鼻部を蹴られ、骨折した。	41	6	719	10 ～ 29	
83	2020	11	8 ～ 9	トレセン馬場内で取り扱い馬の騎乗調教中、該馬が物見し、急に回転したため落馬し、あぶみが外れてひきずられ、パニックになった該馬がラチを飛び越えようとした際にラチに激突し、左半身（主に左下腿部、左鎖骨、骨盤）を負傷し、左脛骨高原開放骨折を負った。	44	1	719	10 ～ 29	
84	2020	11	8 ～ 9	トレセン内、馬プール出入口付近で取り扱い馬の曳運動中（左側）該馬が他馬が暴れているのに驚き、右に逃げた際に引き手を引っ張られ、右腕（肩）をひねり、右肩捻挫、外傷性右肩関節周囲炎を負った。	61	1	719	10 ～ 29	
85	2020	11	13 ～ 14	鶏舎内で見回り中、ワイヤーフロアの上を歩いているとき、転倒して右手首を捻挫した。	47	2	417	10 ～ 29	
86	2020	11	5 ～ 6	子牛の出産小屋で、子牛を外に出す際、興奮した親牛とぶつかり転倒し、お腹を親牛に踏まれ、骨盤と恥骨を折った。	33	90	921	1～ 9	
			19	鶏舎内で、5段ゲージの3段目に上り調査作業中、下りる際に落下				30	

87	2020	11	～ 20	し、右肘を強打し、打撲を負った。	51	1	391	～ 49
88	2020	11	12 ～ 13	倉庫のドアを修理する際、グラインダーで鉄骨を切断しようとして、左手甲に創傷を負った。	56	8	159	1～ 9
89	2020	11	18 ～ 19	管理棟から駐車場へ階段で下りる際、最後の段差で足下を見ておらず、右足を踏み外して足を挫き、右第5中足骨を折った。	33	1	413	30 ～ 49
90	2020	12	20 ～ 21	搾乳パーラー内で搾乳中、ミルクカーホースにつまづいて転倒し、右膝部分を打ち、打撲・靭帯断裂を負った。	63	2	391	10 ～ 29
91	2020	12	7 ～ 8	競走馬の調教中、馬に乗って調教コース入口で順番待機していた際、突発的に馬が立ち上がり、動きについていけずに右側へ人馬ともに転じた。その際、馬と地面に右足が挟まれ骨折した。	43	2	719	100 ～ 299
92	2020	12	13 ～ 14	農場内の仔豚舎で、豚（重さ約45kg）を農場内の肥育舎へ移動させるためトラックへ載せる作業中、逆走してきた仔豚を制止しようとしたところ、勢いに押されて体勢を崩して転倒し、左膝内側側副靭帯損傷の疑いとなり、左膝関節水腫を負った。	43	6	719	10 ～ 29
93	2020	12	14 ～ 15	成鶏舎内でトラフ拭きの作業中、ケージの6段目に足を乗せている状態で、付近に置いていた台車からバケツを取ろうとした際、左足をケージから滑らせて落下し、左足首を捻挫した。	34	1	418	50 ～ 99
94	2020	12	13 ～ 14	鶏舎内で、上段にある餌場の状態をチェックしていたところ、足を踏み外して仰向けに落下した。その際、頭・背中・肘を強打し、肩甲骨を折った。	43	1	415	10 ～ 29
95	2020	12	14 ～ 15	堆肥に被せたシートの上に積もった雪を下ろす際、腰に痛みがあった。その後、トラックとローダーの乗り降りを繰り返していたところ悪化し、腰椎を捻挫した。	21	19	419	1～ 9

96	2020	12	8 ～ 9	馬場で、騎乗調教中、馬が暴れ、馬の上で不安定な姿勢で馬を抑えたため、腰をひねり、腰椎捻挫を負った。	22	19	719	50 ～ 99
97	2020	12	10 ～ 11	養鶏場で、トラクターで消石灰を散布していた際、散布機械の上に座ってレバー操作を行っていたところ、トラクターのタイヤとフレームの間に左足が挟まれて足首を亀裂骨折した。	38	7	229	10 ～ 29
98	2020	12	17 ～ 18	工場内通路で、卵の入ったラックを移動する際、扉支柱とラックの間に右足を挟み、右第5中足骨開放骨折を負った。	57	7	362	50 ～ 99
99	2020	12	11 ～ 12	牛を牛舎からパーラー搾乳場所の待機場所に移動させ、牛追い作業をしていたところ、牛が急に反転し向かってきて追突され、左足膝にヒビが入った。	27	6	719	30 ～ 49

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。